

② 郷土・歴史 あなたは知っていますか

1	ふるさと読本 第一巻	江下 淳	S10・4
2	春華秋実 立花町の村々	杉森 彬	H2・3
3	久留米藩 政治経済史年表	今方 重一	S51・8
4	白城にかかる虹－大内暢三伝－	吹春 茂	H12・5
5	貞享版黒木物語	和田 重雄	S58・11
6	筑後の木下家物語	木下 果	S63・4
7	昭和二年度 福岡県紙業案内	高村準太郎	S2・4
8	日吉温故録	佐々木四十臣	S59・7
9	家勤記得集	古賀 幸雄	S50・12
10	寛文十年久留米藩社方開基	久留米郷土研究会	S56・11
11	久留米藩土器司 田中家資料	古賀 幸雄	S54・10
12	八女大隈家の先祖誌		S58・12
13	八女地方伝承俚謡誌	国武 久義	S53・5
14	高森城風雪四百年史話	高森城四百年記念奉賛会	S61・3
15	八女津媛神社の浮立記録集	矢部村教育委員会	S60・1
16	目で見る久留米・筑後・八女の100年	古賀 幸雄	H13・2
17	稿本八女郡史 復刻	鶴久 二郎	S47・10
18	人づくり風土記	農山漁村文化協会	S63・9
19	筑後柳河藩の戊辰戦争	鬼童 忠恕	H16・12
20	福岡県風土記 風土と文化	株式会社トラベルメイツ社	S57・2
21	八女郡全誌	本庄 敏行	S54・1
22	八女郡郷土誌	八女郡教育会	S53・8
23	八女の職人ことば きもんぬすど	松田 久彦	S61・11
24	下関の方言	富田 義弘	S52・4

25	筑後戦国史	吉永 正春	S58・12
26	立花宗茂	古賀 敏夫	S48・9
27	支部創設20周年記念号	日本民芸協団八女支部	S56・11
28	支部創設25周年記念号	〃	S61・11
29	やまびこ	中辺春長寿会	H15・6
30	下広川郷土史	井上 農夫	S31・
31	征西將軍宮と五條氏	福岡県教育会	S11・6
32	岩戸山物語	杉山 洋	S58・8
33	九州のまなべ氏	真鍋 厚	H5・10
34	うえがたの由来と真鍋半四郎系譜	〃	H3・
35	遠久谷を語る	〃	S53・8
36	十志士の面影	喜多村禎男	H5・1
37	真木和泉守先生 殉道百三十年誌	久留米水天宮	H7・9
38	ふるさと散歩大川	おおかわ文庫	H2・10
39	さよならチンチン電車	読売新聞福岡総局	S50・11
40	明治二十八年 全国諸会社役員録	商業興信所	M28・9
41	太古の口マン徐福伝説	佐賀 市	H6・3
42	藤原治部一門の系譜	吉瀬 宗雄	S59・11
43	真木保臣伝	筑後市教育委員会山崎寛保存会	H16・5
44	廣川才所氏の由来	佐々木四十臣	S61・4
45	蒲池氏の歴史	蒲池 大氣	H13・8
46	昭和二十八年 八女郡水害誌	園田展右編	S29・3
47	水魔襲来 その時私達は	立花町中辺春	H2・12
48	せんげんどい	吹春 茂	H7・8
49	関西山荘巖寺	森 正夫	H10・3
50	紫雲山光明寺伝記	光 明 寺	H4・1

51	久留米市野中町・諏訪野町の石造物	小川 喬義	H15・10	77	矢部川の地名の話	鶴 記一郎	S56・10
52	郷土の文化財改訂第一集(附・黒木町の概要)	和田 重雄	S63・3	78	増補 筑後陶磁考	鶴久 二郎	S53・10
53	平塚山の上遺跡 I	甘木市教育委員会	H8・3	79	燈籠人形夜話	杉山 洋	S57・9
54	高島遺跡(2次調査)	八女市教育委員会	H13・3	80	谷川組御用日記	立花町教育委員会	H5・2
55	伊勢参宮道中記	八女郷土史研究会	S50・9	81	梅野多喜蔵先生伝	浅野 陽吉	S12・12
56	堀割と水の旅	水の会	H16・1	82	石匠の技	馬場 紘一	H10・11
57	暮らしと方言の色揚げ	内山一兄・郷田敏男	H1・12	83	菊池一族の興亡	荒木 英司	S63・4
58	八女仕事着の道	松田 久彦	H7・7	84	小結揚羽空右衛門	杉山 洋	H4・12
59	筑後市神社仏閣調査書 坂東寺篇	江崎喜与治	S49・8	85	写真で見る朝鮮半島の農法と農民	高橋甲四郎	H14・3
60	久福木の地名のはなし	石川 保	H7・1	86	ふるさとの石造美術②石造狛犬	坂田 健一	S53・11
61	心に愛の灯火を	加来 宣幸	H4・5	87	民俗芸能 八女津媛神社の浮立記録集	矢部村教育委	H12・3
62	ふるさと歳時記	拡大本の会	H7・1	88	福岡の歴史	福岡市	S54・10
63	郷土のものがたり	拡大本の会	H5・7	89	豊後岡城史抄	羽田 敬二	S63・11
64	黒木町年表	黒木町役場	S63・10	90	大牟田の干拓と埋立	安部 靖	H16・8
65	上陽町郷土史年表	上陽町教育委員会	H7・3	91	史蹟伝説を尋ねて 福岡篇	宮部 末吉	S53・8
66	上陽町の地名呼称	上陽町教育委員会	H13・7	92	“ 佐賀・長崎・熊本各篇	“	S55・3
67	ひらけゆくふるさと矢部	矢部村	H4・3	93	“ 鹿児島・宮崎・大分篇	“	S56・5
68	九州戦国の武将たち	吉永 正春	H12・11	94	筑紫の磐井(上)・(下)	田中 博	S54・2
69	久留米市史 第1巻～第3巻	久留米市	S56・3	95	東海に蓬莱国あり 徐福伝	“	H3・1
70	郷土史物語	江頭 亨	S43・10	96	増補 水巻町誌	水巻町	H13・6
71	酒井田柿右衛門物語	八女市教育委員会	H16・1	97	筑穂町誌 上巻・下巻	筑穂町	H15・3
72	伊勢屋小四郎の後裔	小林 茂雄	S62・12	98	有川町郷土史	有川町	H6・2
73	真鍋松五郎と系譜の人達	真鍋 厚	S63・8	99	九州人国記	伊豆 富人	S41・10
74	風雲肥前戦国武将史	木原 武雄	H7・1	100	秋月史考	田代 政栄	S26・10
75	茂左どんの話	松田 康夫	S55・7	101	長崎古今集覧名勝図絵	越中 哲也	S50・8
76	正々堂々真木和泉守の生涯	山川 常人	S58・	102	葉隠れのこころ	栗原 荒野	S41・8

103	博多二千年	村瀬 時男	S36・10	129	史料とはなし	加藤 栄	S52・11
104	久留米藩史覚書	古賀 幸雄	H14・12	130	星野農民鉄砲隊	坂井 藤雄	S52・11
105	博多郷土史事典	井上 精三	S62・11	131	真木和泉守	久留米水天宮	S54
106	福岡市史	福岡市	H6・3	132	八女の郷土史	八女郷土史研究会	S56・6
107	真木和泉守保臣先生 一代絵巻	顕彰事業推進委員会	H6・7	133	郷土の文化と遺跡	上陽町教育委員会	S57・3
108	筑後戦国史	吉永 正春	S58・12	134	石橋家譜	石橋五百恵	S57・7
109	悲運の藩主 黒田長溥	柳 猛直	H1・12	135	八女の方言	内山一兄・郷田敏男	S48・3
110	上津校区歴史物語	高田 八束	H13・5	136	寺坂吉右衛門書翰 復刻	鶴久 二郎	S59・6
111	郷土の砦	羽田 敬二	S63・11	137	大川風土記②・③	おおかわ文庫	
112	小田部土佐	小田部昭典	S59・3	138	御井町史	御井小学校	S62・4
113	福岡県の城	廣崎 篤夫	H7・4	139	悲恋の女王 久津媛	福本 英城	H11・10
114	田主丸ん本	田主丸町	H16・12	140	江崎濟伝		S63・9
115	狐源邪仮(久留米方言考)	松田 康夫	S49・9	141	郷土の文化財 第一集	黒木 町	S63・11
116	干拓地の地名	杉本 恵正	S57・12	142	久留米有馬藩財政史	今方 重一	H4・5
117	初手物語	真藤ミチヨ	S47・12	143	継心堂物語	酒田 湖仙	S31・12
118	人形原建碑録	人形原建碑委員会編	S55・11	144	故郷の花 第22号～	小郡市郷土史研究会	
119	坂本繁二郎伝	小島 直記	H3・10	145	城島町町村合併50周年記念誌	城島町	
120	矢部川の話	矢部川を守る会	S49・3	146	北野語り継ぐわがまち	北野町	
121	久留米人物誌	篠原 正一	S56・10	147	花と技術のまちづくり	近見 敏之	
122	筑後川農業水利誌	九州農政局	S52・3	148	誠意・創意・熱意	井本 勇	
123	大伴部博麻 復刻	鶴久 二郎	S48・12	149	わがふるさと考(1)～(6)	秋山 喜文	
124	筑後誌 復刻	久留米郷土研究会	S49・9	150	平家物語	高良大社	
125	真木和泉守遺文 復刻	鶴久 二郎	S50	151	古賀メロディーの思い出エッセイ集	古賀政男顕彰会	
126	八女の祭り	八女青年会議所	S52・2	152	八女を歩く 第一集	松田 久彦	H16・11
127	正行村庄屋文書	柳川郷土クラブ	S52・3	153	物々好感	〃	S60・2
128	福岡県八女郡是	八女郷土史研究会	S52・6	154	福岡県の文学碑 古典編	大石 実	H11・10

155	福岡県の文学碑 近・現代編	大石 実	H17・9	184	真木和泉守と久留米藩医学	王丸 勇	S39・7
156	廣瀬淡窓日記[一]～[四]	井上 源吾 訳註	H10・12	185	稲作の歴史的発展過程	高橋 昇	H18・3
160	写真集 筑後黒木	黒木町教育委員会	H17・10	186	1930年代大韓民国の農業・農村写真集	韓国農林振興庁	H13・12
161	駅の表情[上]	遠城寺宗知	H17・9	187	大隈言道	桑原 廉靖	H10・11
162	駅の表情[下]	〃	〃	188	八女を歩く	松田 久彦	H18・4
163	九州の古戦場を歩く	吉永 正春	S61・7	189	八女の四季	平田 友武	H9・4
164	徐福論	達 志保	H16・6	190	由布院に吹く風	中谷健太郎	H18・2
165	九州歌碑の山旅	井上 優	H9・7	191	日本古代史の推理	片伯部 旭	H18・2
166	鴻臚館の時代	朝日新聞福岡総局	S62・5	192	筑前江川谷	多田 茂治	S54・10
167	瓜生島沈没	加藤 知弘	S53・9	193	妙寿日成貴尼伝	内藤 寿学	H8・10
168	菅原道真	坂本 太郎	S37・11	194	八女を歩く 第二集	松田 久彦	H18・6
169	太宰府と新羅百済の文化	福岡県教育委員会	S63・3	195	ほしの残照	山岸 良之	H18・4
170	長崎街道		H2・7	196	飛形山上なで観音の記	吉原 善吾	H5・1
171	海を駆けた人たち	西日本新聞社	H16・12	197	熊本土族隊その他	甲斐 弦	S62・7
172	想い出の街	井上 孝治	H1・8	198	塔に魅せられて 近畿・岡山篇	山際 得悦	H15・10
173	坂本繁二郎の道	谷口 治達	S43・7	199	酒井田祐右衛門物語	八女市教育委員会	H16・1
174	青木繁	阿部 信雄	H9・6	200	北内義塾	上 陽 町	H18・9
175	青木繁その愛と放浪	松永 伍一	S54・8	201	ふるさとの川	小川 喬義	H18・8
176	青木繁の生涯	渡辺 洋	S63・9	202	上陽町閉町記念誌	上 陽 町	H18・9
177	ちくご100年につぼん100年	下川 耿史	H3・11	203	塔に魅せられて 東日本篇	山際 得悦	H8・4
178	野十郎の炎	多田 茂治	H13・5	204	塔に魅せられて 中部日本篇	山際 得悦	H11・9
179	一者と阿弥陀	山本 空外	S57・9	205	木星 第3号	岡山青年団	S30・11
180	久留米藩難から新選組まで	松本 茂	H18・2	206	木星 第4号	岡山青年団	S31・2
181	種痘の祖緒方春朔	富田 英壽	H17・11	207	八女の方言歳時記	郷田敏男・梅本光男	H18・12
182	緒方春朔顕彰の歩み	富田 英壽	H17・1	208	久留米緝と私	広川町商工会	H19・1
183	剣士松崎浪四郎	園田徳太郎	S32・11	209	薩摩義士 第14号	薩摩義士顕彰会	H19・4

210	肥後街道榎津小保と吉原家の創建	石橋 泰助	H19・4	236	筑後・肥前歳時記	清水 暎凰	H10・5
211	幻炎	島田 真祐	H19・3	237	目で見る久留米の歴史	久留米市	S54・4
212	汽笛の記憶	鳥栖市誌編纂委員会	H18・12	238	邪馬臺國探見記	渡辺 村男	T4・3
213	八女福島の燈籠人形	八女市教育委員会	S56・3	239	久留米路の旅情	田中 幸夫	S47・7
214	震潮記 阿波国穴喰浦	田井 晴代	H18・6	240	九州人	毎日新聞社	S35・8
215	仙厓百話	石村 善右	H19・5	241	筑後川民話集	久留米青年会議所	
216	句碑を訪ねて六百里	赤羽 正業	H19・8	242	方言漫語・三つの伝説	牛島 正樹	S48・1
217	有明海の今昔	近藤 潤三	H19・9	243	古代吉備王国の謎	間壁忠彦・葎子	S47・12
218	突きの進	松見 正宣	H19・9	244	ふるさと	長崎雪の浦壮年団	S49・4
219	塚ノ谷窯跡群	八女市教育委員会	S44・3	245	佐賀の民家	佐賀市教育委員会	S56・12
220	郷土久留米復刻版(二)1992~2002	久留米郷土研究会	H14・3	246	追憶	上 陽 町	S56・7
221	郷土久留米復刻版(三)2002~2007	久留米郷土研究会	H19・12	247	下駄ばきぶらたん	富田 義弘	S51・11
222	ぶらり秋月	野田 眞良	H19・6	248	伊勢小の看板	藤野 幸平	S52・10
223	筑後水滸伝 田尻鑑種	佐野 量幸		249	燈籠人形復元修理報告	燈籠人形保存会	H21・3
224	朝鮮全土を歩いた日本人	河田 宏	H19・2	250	稲富・六反田遺跡	八女市教育委員会	H21・3
225	西日本文化・地域特集 八女	西日本文化協会	H18・6	251	郷土雑誌 飛形	今村 圀彦	S39・1
226	大伴部博麻物語	木下 義弘	H20・3	252	八女を担う百人集	筑後経済新聞社	S29・1
227	坂東寺史		H20・6	253	八女市勢要覧 昭和37年版	八 女 市	
228	流れを変えた人々	加治屋知暁	H10・7	254	八女市勢要覧 昭和42年版	八 女 市	
229	福岡の薬剤手帖	福岡市薬剤師会	H20・6	255	平成の大水害	立花町松尾	H8・5
230	筑後川	河 合 楽 器	H10・12	256	柳川今昔	柳川青年会議所	S56・10
231	大江の幸若舞	瀬高町教育委員会	S54・3	257	有明海	松永 伍一	S46・9
232	田主丸ん本	田 主 丸 町	H16・12	258	三井郡国分町及び周辺誌	高山 精二	H10・9
233	久留米市史第13巻	久 留 米 市	H8・3	259	久留米付近の合戦城塞	清松 哲	H12・7
234	花は一色にあらざ牛島謹爾	山田 義雄	H20・10	260	外園の燈(松瀬物語)	樋口章之輔	H6・9
235	ポテトキング牛島謹爾	深町 時生	H20・10	261	私の博物誌	河谷日出男	S50・4

262	うにと私	藤野 幸平	S51・11
263	さよならチンチン電車	読売新聞福岡総局	S50・11
264	ふるさと文学抄	読売新聞西部本社	S45・5
265	素顔拝見	久留米日日新聞社	S38・3
266	郷土の文化財	久留米市教育委員会	S57・3
267	湯の街別府の野球史	工藤 吉三	H21・2
268	聞き書き「別府緑丘高校」物語	工藤 吉三	H16・5
269	私のつれづれ歴史探訪	松本 茂	H21・5